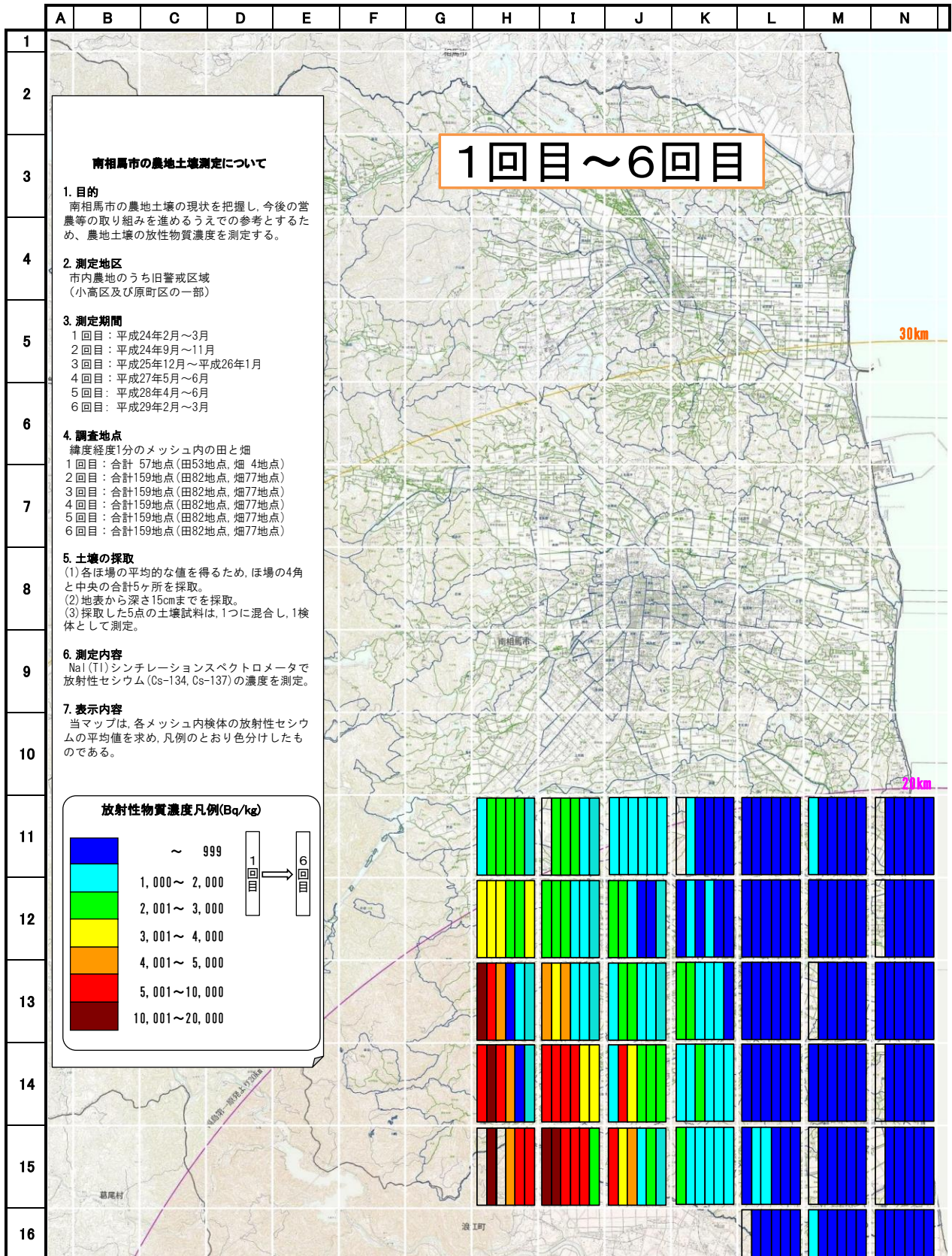


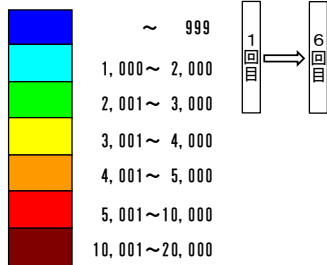
# 南相馬市内(旧警戒区域)農地土壤放射性物質濃度測定マップ (1回目～6回目の結果)



## 南相馬市の農地土壤測定について

1. 目的  
南相馬市の農地土壤の現状を把握し、今後の営農等の取り組みを進めるうえでの参考とするため、農地土壤の放射性物質濃度を測定する。
2. 測定地区  
市内農地のうち旧警戒区域  
(小高区及び原町区の一部)
3. 測定期間  
1回目：平成24年2月～3月  
2回目：平成24年9月～11月  
3回目：平成25年12月～平成26年1月  
4回目：平成27年5月～6月  
5回目：平成28年4月～6月  
6回目：平成29年2月～3月
4. 調査地点  
緯度経度1分のメッシュ内の田と畑  
1回目：合計 57地点 (田53地点, 畑 4地点)  
2回目：合計159地点 (田82地点, 畑77地点)  
3回目：合計159地点 (田82地点, 畑77地点)  
4回目：合計159地点 (田82地点, 畑77地点)  
5回目：合計159地点 (田82地点, 畑77地点)  
6回目：合計159地点 (田82地点, 畑77地点)
5. 土壤の採取  
(1) 各ほ場の平均的な値を得るため、ほ場の4角と中央の合計5ヶ所を採取。  
(2) 地表から深さ15cmまでを採取。  
(3) 採取した5点の土壤試料は、1つに混合し、1検体として測定。
6. 測定内容  
NaI (TI)シンチレーションスペクトロメータで放射性セシウム (Cs-134, Cs-137) の濃度を測定。
7. 表示内容  
当マップは、各メッシュ内検体の放射性セシウムの平均値を求め、凡例のとおり色分けしたものである。

### 放射性物質濃度凡例(Bq/kg)



この測定マップを作成するにあたり、福島県土地改良事業団体連合会にご協力いただきました。